

地域包括ケアシンポジウム  
北コミュニティセンターイスタはばたき  
平成28年12月11日(日)

# 地域包括ケアシステムの 構築に向けた 生駒市の取り組みについて

生駒市長 小紫 雅史

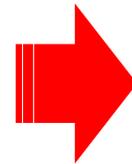


# 生駒市の概況

- ・奈良県北西部に位置し、京都・大阪に囲まれた近畿のほぼ中央にあり、南北に細長い形状で、面積は53.15km<sup>2</sup>。
- ・江戸時代に創建された生駒聖天・宝山寺の門前町と発展し、現在は大阪のベッドタウンとして、栄える。
- ・大都市隣接の利便性を活かし、低層住宅を中心とした質の高い住宅都市として、発展。
- ・豊かな自然や歴史、伝統産業（茶せん）と最先端技術を備えた利便性の高い住宅都市



生駒市高山町  
日本の生産量  
90%



- ▶ 住み良さランキング **奈良県1位 関西10位**
- ▶ 主婦が幸せに暮らせる街ランキング **関西2位**
- ▶ 安全・安心な街ランキング **全国1位**
- ▶ 住宅都市初の「**環境モデル都市**」

基本情報 (H28.4.1)	
人口	120,835人
第1号被保険者数	31,220人
65～74歳	18,040人
75歳以上	13,180人
高齢化率	25.8%
ひとり暮らし高齢者数	3,668人

※ひとり暮らし高齢者調査は、平成28年2月結果

### 要介護認定者数 (H28.4.1) (第1号被保険者)

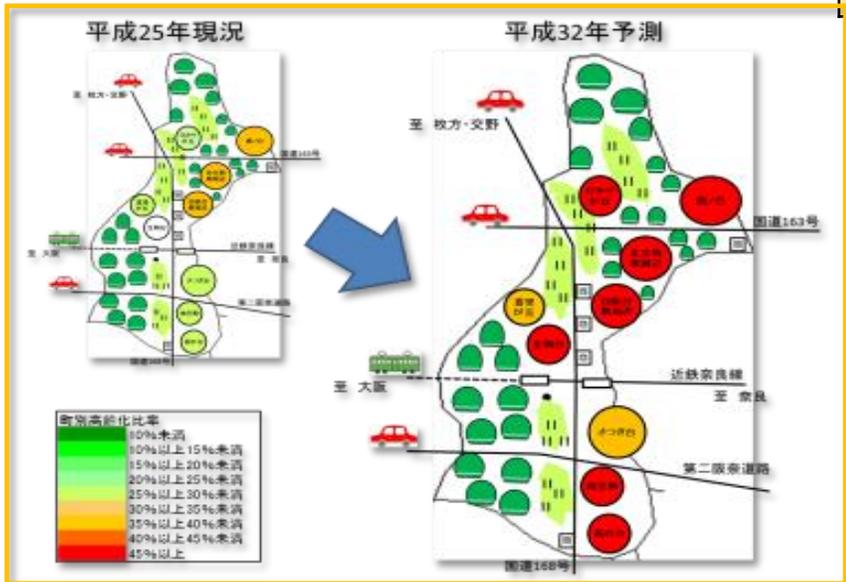
要支援1	485人
要支援2	710人
要介護1	894人
要介護2	893人
要介護3	614人
要介護4	582人
要介護5	426人
計	4,604人
<b>認定率</b>	<b>14.7%</b>

### 要介護認定者数の推移 (第1号被保険者)

年度	要介護認定率 (%)
H25年	15.6
H26年	15.9
H27年	15.6
H28年	14.7

各年 4月1日現在

→ 平成32年度における  
生駒市の高齢者マップ



**【急な坂道】**  
高齢者にとってはきつい坂道がたくさんあります！

# 地域包括ケアシステムの姿

病気になったら…

## 医療

病院:

急性期、回復期、慢性期

## 日常の医療:

- ・かかりつけ医、有床診療所
- ・地域の連携病院
- ・歯科医療、薬局

認知症初期集中支援事業

- ・地域包括支援センター
- ・ケアマネジャー
- ・認知症地域支援推進員

相談業務やサービスの  
コーディネートを行います。

通院・入院

通所・入所

## 住まい

自宅

・サービス付き高齢者向け住宅等

いつまでも元気に暮らすために…

## 生活支援・介護予防

老人クラブ・自治会・ボランティア・NPO 等

介護が必要になったら…

## 介護

### ■在宅系サービス:

- ・訪問介護 ・訪問看護 ・通所介護
- ・小規模多機能型居宅介護
- ・短期入所生活介護
- ・24時間対応の訪問サービス
- ・複合型サービス  
(小規模多機能型居宅介護+訪問看護)等

### ■施設・居住系サービス

- ・介護老人福祉施設
- ・介護老人保健施設
- ・認知症共同生活介護
- ・特定施設入所者生活介護等

### ■介護予防サービス

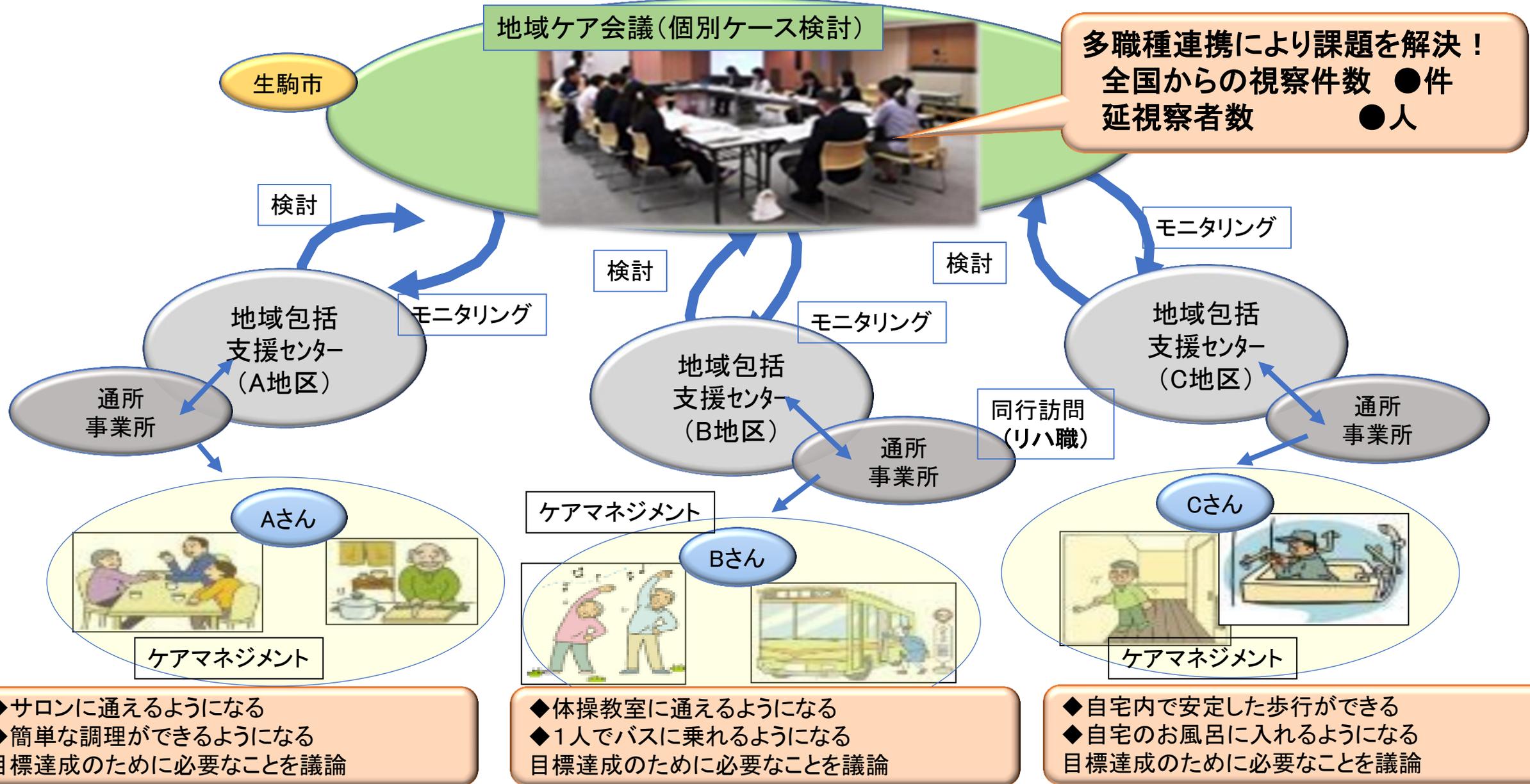
※ 地域包括ケアシステムは、おおむね30分以内に必要なサービスが提供される日常生活圏域(具体的には中学校区)を単位として想定

# 地域ケア会議の推進

地域の課題を抽出したり、高齢者の方々が「もう、年だから」と諦めかけていた事柄に再度挑戦する意欲を高めていただくよう、地域の方や多くの専門職が集い、ひとりひとりの支援の在り方について、検討する会議を推進しています。

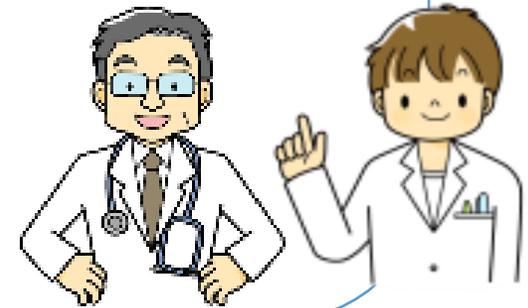


# 自立支援型地域ケア会議の開催



# 医療介護連携の促進

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、地域における【医療】【介護】の関係機関が連携して、支援の幅を広げていくことを進めていきます。



# 平成28年度 生駒市医療介護連携ネットワーク協議会

平成28年度スケジュール

項目	平成28年度												
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
医療介護連携ネットワーク協議会			<ul style="list-style-type: none"> <li>●第1回</li> <li>○会長、副会長の選出</li> <li>○協議会について</li> <li>○情報共有                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括ケアについて</li> <li>・奈良県地域医療構想について</li> <li>・在宅医療推進事業について</li> </ul> </li> <li>○在宅医療介護連携部会について</li> </ul>										
在宅医療介護推進部会			<ul style="list-style-type: none"> <li>●第1回</li> <li>○部会長、副部会長の選出</li> <li>○協議事項について</li> <li>○協議スケジュール</li> <li>○資源集作成のための基礎調査の依頼</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●第2回</li> <li>○基礎調査の集計結果</li> <li>○現状と課題について情報共有を図る</li> <li>○視察研修について</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●第3回</li> <li>○医療介護資源集について</li> <li>○視察研修報告</li> <li>○目指すべき姿について</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>●第4回</li> <li>○医療介護資源集について</li> <li>○取組方針(案)について</li> </ul>	
認知症対策部会			<ul style="list-style-type: none"> <li>●第1回</li> <li>○部会長、副部会長の選出</li> <li>○協議事項について</li> <li>○協議スケジュール</li> <li>○認知症初期集中支援チームについて</li> <li>○現状と課題について情報共有</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●第2回</li> <li>○目指すべき姿について</li> <li>○認知症ケアパス(案)の方向性を検討</li> <li>○認知症に関する研修企画                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症予防(一般市民向け)</li> <li>・認知症フォーラム(認知症ケアの質の向上等)</li> </ul> </li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●第3回</li> <li>○取組方針(案)について</li> <li>○認知症に関する研修会の開催</li> <li>○認知症に関するフォーラムの開催</li> <li>○認知症ケアパスの内容検討</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>●第4回</li> <li>○生駒市認知症初期集中支援チームの実績報告について</li> <li>○認知症ケアパス(印刷配布)</li> </ul>		

平成28年12月11日(日) 地域包括ケアの構築に向けたシンポジウム開催!

# 認知症施策の推進

認知症の正しい理解を促進するための【普及啓発】や【認知症予防の取組】、【早期発見や早期治療】につないでいく事業などさまざまな取組を行っています。



# 認知症施策の推進

## 認知症フォーラム in 生駒



認知症予防や認知症の方と地域で共生できる社会の構築のため開催。

国際アルツハイマー病協会事務局長、WHO職員、先進自治体職員らを招いてのパネルディスカッション（H28.9.12開催）



## RUN TOMO-RROW（ラン伴）



認知症の人や家族・支援者等がタスキをつなぎながら、北海道から沖縄まで全国を縦断するプロジェクト。市役所駐車場で奈良県のゴールイベントを実施（H28.10.2）



イベント開催に向けて、市民・介護事業者・医師等にも1,000本のうちわ作成に協力していただきました。



コグニサイズ教室(予防)



徘徊高齢者の模擬訓練(勉強会+訓練+反省会等)



脳の若返り教室  
(予防・重度化予防)



認知症サポーター  
養成講座



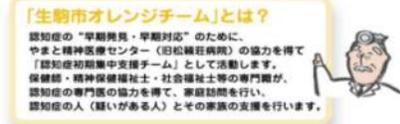
認知症カフェ



認知症の人にやさしいお店  
ステッカー



認知症料理教室  
(重度化予防)



認知症初期集中支援チーム(早期発見・早期対応)



見守りキーホルダー  
反射シール

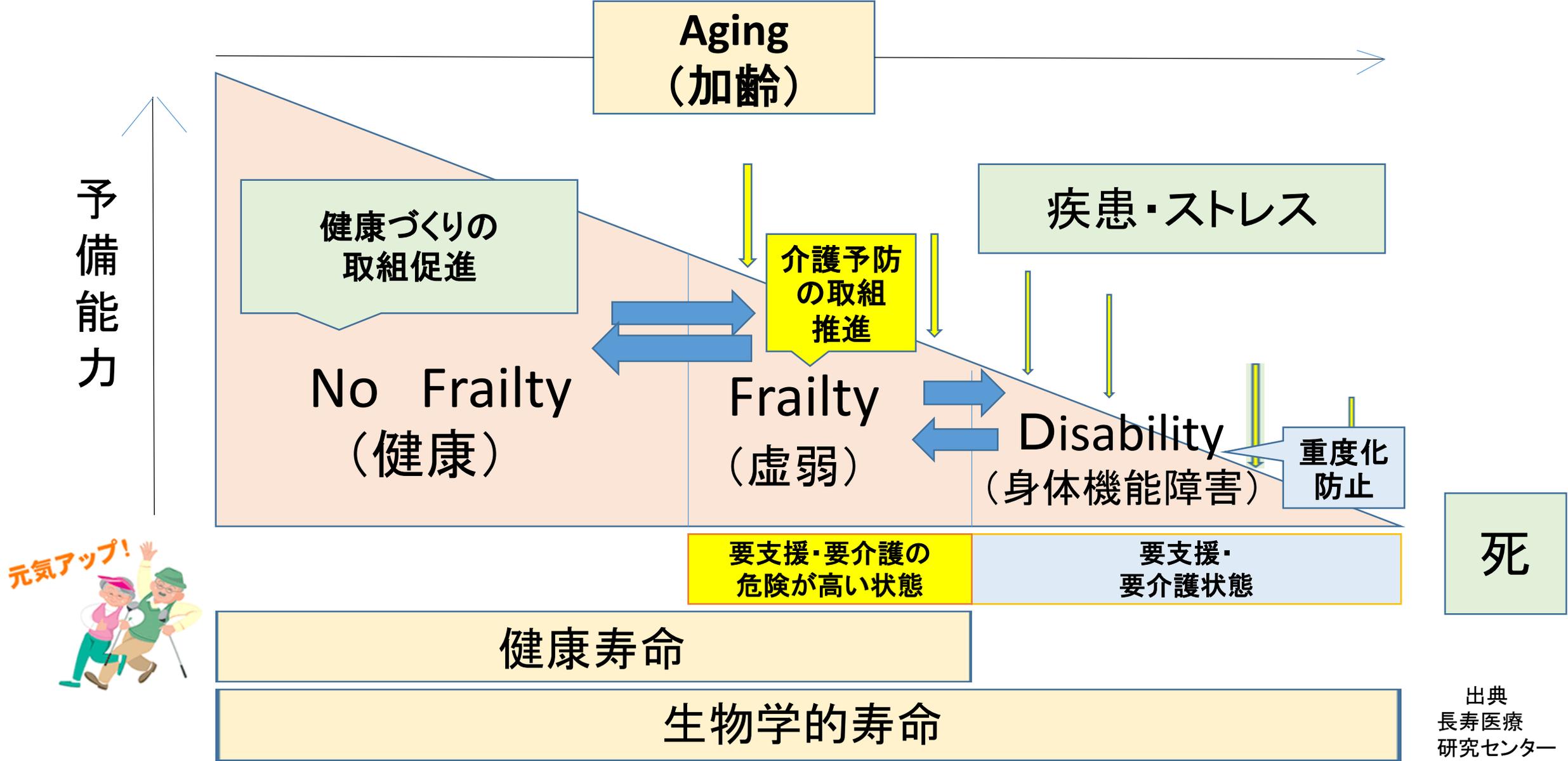
# 介護予防・日常生活支援総合事業

ライフステージに応じた健康づくりや  
介護予防の取組を推進しています。

【自立支援】や【重度化予防】に向け  
さまざまな事業展開をしています。



# ライフステージに応じた健康づくりや介護予防の取組を推進



# 要支援1・2の方に元気を回復してもらう介護予防事業



卒業生が教室の担い手に！  
自分たちの経験を活かしたサポーター活動が生きがいに！

**集中介入期**  
【パワーアップPLUS教室】



**集中介入期**  
【訪問型】

**訪問型とパワーアップPLUS教室はセット利用が条件です！**

自宅でのセルフケア指導、歩行訓練、住宅改修の助言や環境整備の提案を行う。訪問で確認した課題を通所で個別指導が行えるため、両事業が連動することで課題解決が早いメリットがあり、短期間(3ヶ月)で体が仕上がる。



**移行期**  
【転倒予防教室】

転倒予防教室のボランティアでいきいき100歳体操をスタート！  
多様なサービスから一般介護予防事業や居場所づくりに発展



**移行期**  
【パワーアップ教室】

地域型ひまわりの集いが広がり、巡回型の会食サロンを市内展開！  
「待ってるだけじゃ、だめ」地域に出向かないと！



**生活期**  
会食サロン ひまわりの集い

# ひまわりの集い ～会食サロン～

生駒市健康づくり推進員連絡協議会に委託して事業実施

藤尾氏

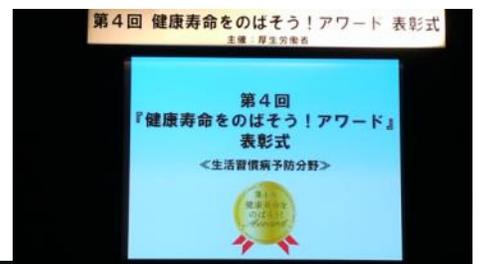


第4回  
健康寿命をのばそう！アワード受賞

地域巡回型 ひまわりの集い  
～地域に出向いて開催します！～



みんなで  
食べると  
美味しいわ♪



# 一般介護予防事業（地域の居場所づくりの拡大が加速化！）

【元気な高齢者が虚弱な高齢者を支える仕組みづくり⇔まちづくり】



のびのび教室・いきいき100歳体操  
（元気高齢者がサポーターとして  
教室運営に協力）



機能訓練教室「わくわく教室」  
（元気高齢者が教室運営）



脳の若返り教室（元気高齢者がサポーターと  
して教室運営に協力）



サロン  
（元気高齢者がサロンを運営）



集中C事業の卒業生からなる  
「いきいき100歳体操」も活発化  
卒業生からなるOB会も誕生



コグニサイズ（介護予防・生活支援サ  
ポーターのOBが教室運営に協力）

# 生活支援体制整備事業の促進

地域ごとの課題に応じた取り組みを推進し、  
【地域力の向上】に努めていくための事業です。

今回、ご紹介する取り組みは、各地域の【独自  
事業】であり、本当に素晴らしい取り組みです。

【地域力向上】を目指して、地域が主体的に取り  
組む【**互助**】の活動が増えてきています。

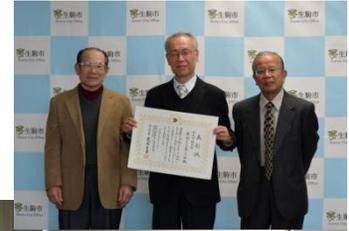
# 生活支援体制整備 地域力の向上



【あすか野の土曜日】  
高齢化率が高い自治会が自らの手で土曜市を開催！



【鹿ノ台いきいき街づくり会】  
サロン活動やいきいき百歳体操、買い物支援などを実施。  
平成28年度奈良県介護大賞受賞！



## 中地区健康まちづくり協議会(案)

2年前より勉強会を立ち上げ、先進地視察を行い、自分たちの地域に必要なことを考え、形にしていこうと始まったもの。今年、新潟県上越市にバスを借り上げ視察を計画。バス内で参加者の交流を図り、仲間づくりの結束を狙っている。

他にも市民自治協議会の立ち上げもあり、互助の仕組みづくりがつつとわきあがってきている。



- 朝、先ず自分にあいさつ（自分への感謝）
- そして、家族へ（家族への感謝・きずな）
- そして、隣近所・地域へ（地域への連携・連帯）

2015年1月15日 №10 発行 やまびこネットワーク

### 地域のつながりを求めて 総合防災訓練実施

平成27年1月25日 雨天決行

① 8:00~9:00 各家庭と自治会の取り組み  
 ■ 各家庭での安全点検活動  
 ■ 各自治会の避難場所及び避難経路の確認

② 9:00~12:00 専分小学校での総合訓練

■ 消防車による放水と消火訓練  
 ■ AEDを使った人命救助訓練  
 ■ 豚汁とアルファ米の試食  
 ■ バケツを使っての消火訓練  
 ■ 小型消火器を使った訓練

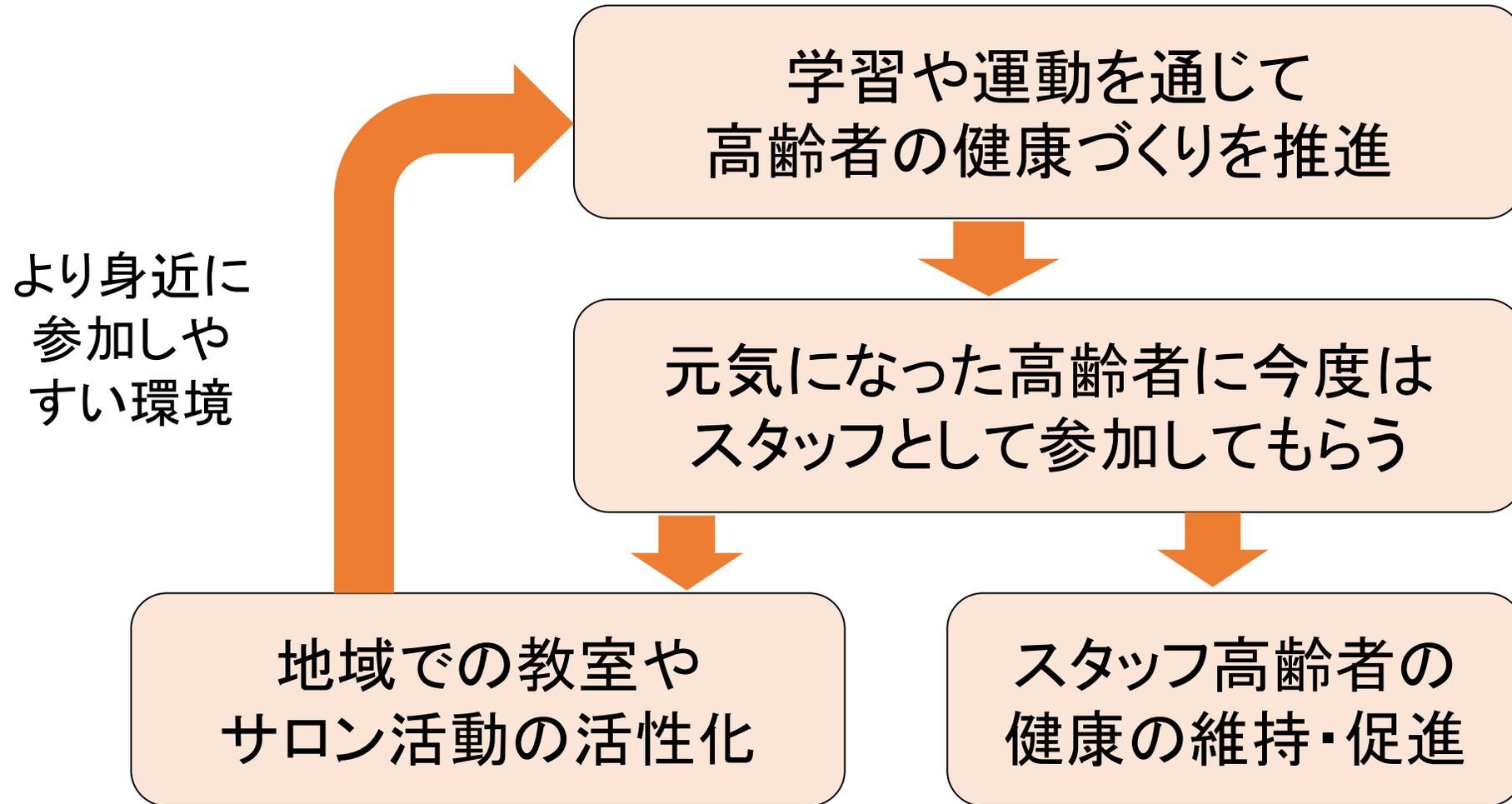
● 参加希望者は自治会長さんまでお申し込み下さい。  
 ● 雨天の場合は、体育館での訓練となります。また、晴天でも気象条件によっては訓練内容を変更することがあります。但し、午前7時現在生駒市に「警報」が発令されていた場合は中止。  
 ● 主催：中地区健康まちづくり協議会

まちづくり協議会の発足  
H28. 7.2

他の地域でも様々な取組が始まっています！

# 高齢化に対応可能な理想的な人材マネジメント

～高齢者の健康づくりを高齢者の力で～



支え・支えられる、好循環を行政が応援！

# ま と め

## 【高齢者の尊厳の保持】と【自立生活の支援】

**自助**：自分のことは自分です。セルフケアや市場サービスの購入等。

**互助**：高齢者によるボランティア・生きがい就労、住民組織の活動等

**共助**：介護保険に代表される社会保険制度及びサービス

**公助**：生活保護、人権擁護、虐待対策等

「自助・互助」の仕組み作りを強化し、【共助・公助】をバランス良く構築していくことが重要です！